



# ほっこう

甲府市立北新小学校  
2017. 2. 2  
No. 10  
発行：校長室

## 3学期がはじまりました！

皆様には、希望に満ちた平成29年の春をお迎えのことと存じます。旧年中の本校教育へのご理解・ご協力・ご支援に対しまして、心よりお礼申し上げます。

1月10日（火）から3学期も始まり、元気な子どもたちの姿が学校へ戻ってきました。それぞれの学年にとって3学期は、1年間のまとめと来年度への準備という二つの意味があります。特に6年生は、小学校の6年間のまとめと、中学校生活への準備という大きな節目を迎えます。6年生には残り三か月間、心もしっかり成長させていってほしいと願っています。

さて、今年はとり年です。十干十二支（じっかんじゅうにし）で言えば「丁酉」（ひのと・とり）です。十干十二支は全部で60種類ありますので、60年で千支が一回りし、生まれた年の千支に戻ることから「還暦」（かんれき）と呼ばれます。還暦には赤いちゃんちゃんこや赤い頭巾などを贈る風習がありますが、赤ちゃんに還る（生まれた年の千支に還る）という意味と、赤は魔除けの色とされていたためです。話を元に戻し丁酉の年の特徴ですが、丁には成長期の安定、酉は収穫期で利を得るといような意味がそれぞれあるようです。このような「丁酉」に込められた意味のように北新小学校の子どもたちにも、たくさんの成長や収穫があるような年にしていきたいと思えます。

本年も保護者・地域の皆様方の協力をいただきながら本校職員一同、心を新たにして教育活動を一層推進してまいりたいと決意しております。どうぞ、子どもたちの健やかな成長のため、今後も旧年変わらないご理解とご協力とご支援を賜りますよう、よろしく申し上げます。

## 新年親子の集い

1月8日（日）に北新地区育成会主催の「新年親子の集い」が開催されました。今年もたこ揚げをしたり、羽根つきをしたり、こまをまわしたり、紙飛行機を飛ばしたり、もちつきをしたり、正月遊びを存分に楽しむことができました。私も生まれて初めてもちつきをすることができました。参加した子どもたちも全員、もちつきをさせてもらいました。きっと子どもたちは、大きくなってもこのことをずっと覚えていると思います。育成会の皆様ありがとうございました。



# 講演会を実施しました！

1月17日（火）に30年以上、出版社で絵本の編集にかかわりながら、保育園・小学校・寺院・書店などで読み聞かせの実践活動を行っている波賀稔（はがみのる）先生による講演会を実施しました。1～3年生が2校時に、4～6年生が3校時に波賀先生のお話を聞きました。



低学年の子どもたちには、絵本の読み聞かせを中心に話をさせていただきました。高学年の子どもたちには、絵本作家と編集者がどのようにかかわって一冊の絵本ができるのかを実際の



絵本をもとに話をさせていただきました。挿絵が変わっていったことや、題名やお話しの展開までも変わっていった実例を話してくれました。一冊の絵本が出来上がるのには、たくさんの時間と労力がかかっていることを感じることができました。編集長ならではの面白い話をきくことができました。

## 力を合わせたスポーツ集会

20日（金）に体育委員会が計画したスポーツ集会が開催されました。今年は、「長縄チャレンジ大会」「転がしドッジボール」の2つを行いました。どのチームも力を合わせて頑張っていました。今まで縦割り班ごとに、長縄の練習をしてきました。その練習の成果を発揮して、低学年の子どもたちも上手に長縄を跳んでいました。



### 出前授業様子①

1月19日（木）に4年生が社会科の出前授業を実施しました。県立博物館より天野研先生を講師としてお招きして、信玄堤について教えていただきました。御勅使川の水害を防ぐためのいろいろな工夫を学びました。授業後半には、大型の地形モデルを使って、川の流れをたくさんのビー玉にかえて流して見るなど、川の流れを制御する様子を実際に体験することができました。



### 出前授業様子②

1月31日（火）に小中交流の一環としての出前授業が実施されました。北中学校の山主ちよ先生に北新小に来ていただき、6年生に数学の授業をしてもらいました。授業内容は、数学の正の数・負の数をゲームを通して計算できるようにしたものです。中学校の先生から中学校から始まる数学を教えてもらい、中学校の学習に触れるために例年実施しています。ゲームを通しての学習でしたので、6年生の子どもたちは楽しく授業を受けることができました。

